

めくる、めぐる、富山な暮らし

とやま日季

につき

2011 夏秋号



くらしたい国、富山

2 表紙の写真

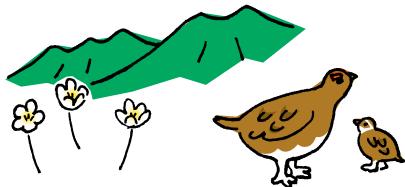
とやまカルチャー

いのちを祝福する、夏と秋の立山へ。
いのちを祝福する、夏と秋の立山へ。

2

表紙の写真

いのちを祝福する、
夏と秋の立山へ。



遅い雪解けから一気に芽吹きはじめ
る、夏の立山。大地を深く刻み、350m
の日本一の落差を誇る称名滝は、豊か
な水の恵みをたたえ私たちを出迎えて
くれます。高原にはチングルマやタテ
ヤマリンドウ、ミヤマキンバイなど可
憐な花々が咲き誇り、夏毛に変わった
ライチョウも子育ての季節です。

短い夏が終わると、9月下旬から11
月上旬が紅葉シーズン。山を駆け下り
るナナカマドの紅やダケカンバの黄
色、ハイマツの緑の饗宴も見事です。

16

いいモノ、いいコト。

大門素麺

高岡伝統工芸展

東京で、富山に逢える。
越中おわら風の盆展
富山の酒とかまぼこフェア

2011

15 とやま・ときの旅語り

南砺市・瑞泉寺

未来へつなぐ、みどりの架け橋。
とやま暮らし日季

14 とやまストリーム

自然の一部として生きる

8 とやま暮らし日季

豊かな大地で感じる、いのちの温もり。

4 富山対談

関西学院大学教授 室崎益輝 × 富山県知事 石井隆一

3 おいしい暮らし

案内する人 八木近直さん

入善町下山芸術の森 発電所美術館

にぎやま

いのちを祝福する、夏と秋の立山へ。

とやまカルチャー

歴史空間から放つ、現代アート。

黒部川の扇状地に広がる豊かな田園風景の中に佇む、下山(にぎやま)芸術の森発電所美術館。大正15年に建てられたレンガ造りの水力発電所を再生した広大な建物です。エネルギーに満ちた空間に触発された作家たちが手掛けた作品は、ここでしか創造できないダイナミックなものばかり。驚きの作品を体感しようと、県内外から多くのファンが訪れます。平成22年には歴史的建造物を活かした先鋭的な企画が評価され、地域創造大賞を受賞しました。



入善町下山芸術の森 発電所美術館
下新川郡入善町下山364-1 TEL 0765-78-0621
開館:午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日:月曜、祝日の翌日(月曜が祝日の場合、翌火曜日休館)時間の変更や臨時休館・有。
<http://www.town.nyuzen.toyama.jp/nizayama/>

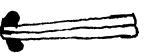


場の力とアートの力が
熱く溶け合う、エネルギー空間へ。

天井は一番高いところで14mもあり、発電機や導水管、鉄骨もそのままアートの一部に。国の登録有形文化財でもある建物と作品が融合する、今までにないアート体験をしませんか。

食にまつわる、リレーエッセイ

おいしい暮らし



案内する人

八木近直さん

シエフの手にかかると、
一段と味わい深い、天然岩ガキ。



「魚津産岩ガキのソテー」

むぎやポークの自家製ベーコン
を使い、白アスパラを添えて。

協力:レストラン小西

私がこの店を知ったのは、昭和50年代のことだつたろうか。当時、県の教育次長だった小浜さんにすすめられたフランス料理店だつた。それほどの期待感はなく店に行き、おすすめを聞くと「仔羊などはいかが」という。これはうまかった。以来レストランへは通い続け、私のなじみの店となつていて。

富山にはうまいものが多い。寒ブリ、カニ、白エビはもとより、岩ガキ、タラの白子、バイ、ホタルイカなどの魚介類から、りんご、ナシ、トマトなどの農産物、氷見牛などの獣肉類に至るまで、何でもあるといってよい。なかにはフランス料理になりにくいものもあるはある。が、それはほかの料理で食べればよいのである。これらの食材に、ほかの地域の産物やフランス産のものなどが加われば鬼に金棒である。カニのスフレやタラの白子などは、この店のシェフの手にかかると一段と味わい深くなるのである。

夏が旬の岩ガキ。カキは英語の月の名前に「R」が入らないと食べてはいけない。そうだが、富山湾の岩ガキは5月から8月がうまいのである。もち



八木近直

やぎ・ちかなお 富山県立近代美術館館長。
日本の文化をはじめフランスの文化にも精通。
<http://www.pref.toyama.jp/branches/3042/3042.htm>

ろん生もよいのだが、焼いたものは、これはまた絶品である。滑川や入善の浜辺で、今とつてきたものを焼いて食べる。その素朴な味もよい。が、ちゃんとキッチンで料理したものには、まだえもいわれぬ味がある。フランス料理に見事仕上がりた岩ガキのソテー。このソテーにナイフを入れる。と、中から汁が出てくる。言いようのないできである。焼き上げた部分はカリカリとしてうまい。この対比がよいのである。当世風に言えば「外はカリッと、中はジューシー」である。焼き加減は、多分難しいのである。焼き加減は、多分難しいのである。絶品であるゆえんである。

関西学院大学総合政策学部教授

神戸大学名誉教授

室崎 益輝



富山県知事

石井 隆一

石井 このたび、1000年に一度の大震災とも言われる東日本大震災が起きました。これまで、阪神・淡路大震災の教訓などを踏まえて、法制度の改正や体制整備などが行われてきました。また、全国的に、多くの住民の皆さんのが地域の自主防災組織に参加されるな

東日本大震災で生かされた阪神・淡路大震災の教訓とは

東日本大震災を受けて、明らかになってきた教訓や課題。関西学院大学総合政策学部教授の室崎益輝氏と石井隆一富山県知事が、これからの防災のあり方について語り合いました。



あしたへ、つなぐ 富山対談



ど、成果が出ています。しかしながら、今回の大地震で、まだまだ大きな課題が残っていることが改めて明らかになりました。今後の防災対策の課題や目指すべき方向について、ご提言いただければと思います。

室崎 阪神・淡路大震災以降のいろんな取組みが生かされた部分は大きかったです。これまで、阪神・淡路大震災の教訓などを踏まえて、法制度の改正や体制整備などが行われてきました。また、全国的に、多くの住民の皆さんのが地域の自主防災組織に参加されるな

す。前例の無いことが起きて、教訓が生かされていない部分もあります。

教訓が生かされた面としては、一つは消防、警察、自衛隊の初動対応です。それらが非常にスムーズに動いて、救出・救助活動や瓦礫の処理等で大活躍したことは、阪神・淡路大震災での教訓が生かされているといえます。

巨大広域複合災害への備えを見直す

室崎 その一方、今回津波災害が加わり、ありとあらゆるもののが流され無くなってしまった。市・町の役場の壊滅は阪神・淡路大震災ではなかったことです。それから、青森から北関東まで、

本当に広い範囲が被害を受け、災害救助法の対象になる市・町は阪神・淡路大震災では25でしたが、約240もあります。一つの自治体に仮に20人の職員を派遣しても一日5000人近くが必要で、スケールが全く違います。

また、一番大きな特徴として、津波だけではなく、原発事故が起きたこと。風評被害という日本経済全体への被害も大きいですね。スマトラ島の大津波と、

チエルノブイリの原発事故、さらに、大正大恐慌のようなものが一度に来てしまった。さすがに日本の国力をもつてしても、人的資源を含めて限りがあり、手の回らないところが出てきています。2ヶ月経つても瓦礫がほとんど無くならないとか、仮設住宅の建設も数千戸の単位でしか完成していない。阪神のときは2ヶ月目には2~3万戸で



べてスピード感のある対応ができました。阪神・淡路大震災の教訓もあつて、平成7年以来、大災害の際に、運用上設けられてきた緊急消防援助隊について、平成15年に消防組織法の改正が行われ、その任務や部隊編成などが明確化され、車輌、ヘリコプター、救助用資機材なども

全国知事会では特に被害の大きい岩手県、宮城県、福島県への支援について各都道府県の分担を決めるなど、一体的、総合的でスピードを重視した応援に努めました。菅総理も5月末に全国知事会にいらして、大変感謝していると発言されました。ただ、やはり、政府はもつと縦割りを克服して的確で迅速な対応をしてほしいなと思います。

室崎 今後は、大きな災害時に自治体間の応援をどのようにつなげていくのかが課題です。直後の応援のための緊急消防援助隊は知事が消防庁長官の時に法改正され整備されました。これからは、非常に広域の被災地を持続的にいろんな形で応援をしていく新しい広域応援のシステムのあり方が問われています。

本の社会にとつて、とても大変なこと複合災害に対する備えを改めて見直さないといけないと考えています。

石井 確かに自衛隊とか警察とか消防などの初動対応は、DMAT(災害派遣医療チーム)なども含めて、かつてに比

県内の避難者に、 ふるさとの情報を提供

石井 もう一つは、避難している方々の暮らしの問題です。富山県にも、ピーク時で約560名、6月1日時点でも、約450名の方が避難されており、その大半は福島県の方です。公営住宅の無償提供、お子さんの幼稚園や小・中学校への就学費用の援助、保健師による心身のケア、家財道具等の提供などの支援を行っています。また、我々が一番に心がけたのは、被災地から離れた所に来られたと、ふるさとの情報が入らなくなり、お話をのようにコミュニケーションやそれまでの人間関係が崩れてしまうということへの対策です。例えば福島県出身の方には、佐藤知事に私から、直接お話しし、各被災市町村の復旧状況や支援策等の情報を福島県でまとめてもらい、それ

てしまう。津波で流された地域で全壊ご指摘のとおり瓦礫処理、仮設住宅の建設の遅れや、国民の善意である義援金が被災者になかなか配分されないとか、課題が多い。福島原発防災対策をはじめ、もっと政府にしっかりと対応していただきたいところです。

新たな消防学校・防災拠点施設がまもなく完成



室崎益輝

むろさき・よしてる／兵庫県出身。71年京都大学助手、06年消防大学校消防研究センター所長を経て、関西学院大学総合政策学部教授、神戸大学名誉教授。日本火災学会賞、防災功労者（防災大臣表彰）などを受賞。内閣府中央防災会議専門調査会委員。11年富山県防災会議地震対策部会専門委員。

石井 富山県の新しい消防学校・防災拠点施設である広域消防防災センターを平成24年春に開設する予定です。整備にあたり先生には教育訓練計画の策定委員長としてご提言をいただきました。そのポイントを改めてお話しください。

室崎 被災者にとつては、情報が一番重要です。広域の避難者を受け入れる新しい仕組みが富山県でも出来つつあるということですね。

かという話もあります。しかし、私は100年に1回のリスクについては、防潮堤などハードなシステムで守り、100年に1回とか、何百年に1回などのリスクに関しては、基本的にはソフトウエア、例えば、避難誘導や情報伝達などでカバーをすべきだと考えています。そうでないと、日本のまちがデザインできなくなります。すべてハードで対応するということではなくて、めったにないリスクに関してはもう少し知恵と技術を働かせて対応する、といふことも大切なことです。

その点で、今度の施設は、まさに災害に強い人を育てていくというコンセプトが貫かれている。しかも、消防職員や消防団員だけではなくて、県民すべてを対象にしたコンセプトで、子どもたちも遊びながら勉強でき、一般の人や自主防災組織の人たちもトレーニングが受けられる。ヒューマンウエアを中心とした21世紀の防災の核になるものだと思います。

また、これから防災においてハイテクノロジーはすごく重要です。例えばヘリやロボットなど、日本の優れた科学技術を使い、高度な技術を使つた

1000年に一度にどう備えるか

石井 今回の大地震を教訓に、津波対策などあらゆる分野で1000年に一

度という災害に対応できる対策を講ずべきという議論がありますが現実的に可能なのか。先生のお考えをお聞かせいただきたいと思います。

しかし一方で、いままではリスクを少し軽く見積もり過ぎていた原子力発電所の例があります。一度でも起きた大変な事態となり、長期に大きな影響が続くおそれのあるものは、100

年に1回でも、しっかりと対応するこ

とが必要です。いくことも必要です。そのために必要な設備や施設が備わっていて、完成すれば日本のなかでも最高水準の施設となります。防災のヒューマンウエアとハイテクの拠点として、次の災害に備えるためにも、大きな力を發揮するのではないかと思います。

石井

消防職員だけでなく県民すべ

室崎 みんなが山の上、高台に住もうという話や、巨大な防潮堤で守ろうと

かという話もあります。しかし、私は100年に1回のリスクについては、防潮堤などハードなシステムで守り、100年に1回とか、何百年に1回などのリスクに対しては、基本的にはソフトウエア、例えば、避難誘導や情報伝達などでカバーをすべきだと考えています。そうでないと、日本のまちがデザインできなくなります。すべてハードで対応するということではなくて、めったにないリスクに関してはもう少し知恵と技術を働かせて対応する、といふことも大切なことです。

その点で、今度の施設は、まさに災害に強い人を育てていくというコンセプトが貫かれている。しかも、消防職員や消防団員だけではなくて、県民すべてを対象にしたコンセプトで、子どもたちも遊びながら勉強でき、一般の人や自主防災組織の人たちもトレーニングが受けられる。ヒューマンウエアを中心とした21世紀の防災の核になるものだと思います。

また、これから防災においてハイテクノロジーはすごく重要です。例えばヘリやロボットなど、日本の優れた科学技術を使い、高度な技術を使つた

は、自主防災組織の方々や県民の皆さん、四季ごとに発生しやすい富山県の災害を体験学習したり、高齢者の方が自分を守るために訓練や地域の方が高齢者を救助するための訓練を行なうことにしています。今後とも、いままでない新しい工夫、試みをしていきたい。

室崎 富山県は、この20年、火災の件数



石井 隆一

いしい・たかかず／富山県知事。東京大学法学部卒。石川県、北九州市、静岡県などを経て、地方分権推進委員会次長、総務省自治税務局長、消防庁長官などを歴任。平成16年より現職。平成15年から18年まで早稲田大学大学院客員教授。主著に『分権型社会の創造』など。

が日本でもつとも少ない県で防災意識が高い。それに満足せずに、さらに優れ点を伸ばし、質的な面で先進的な役割を果たすために、この施設を活かしていただきたい。施設を使おうと順番待ちができるような、楽しくてためになるような施設になればいいなと思っています。

石井 消防職団員の訓練を子どもたち

が見学して、刺激を受け、防災意識が高まる、消防職団員も励みになる、というようにしたい。地域で防災や安全なまちづくり、危機管理への意識がきちんと育まれていくようにしていきたい。

地震と津波、原子力災害に備える

石井 富山県はかねて地震の少ない県と言われています。ただ、今般、県の中

動いた万々一の場合を仮定した、最大規模の地震被害想定調査がまとまりました。それによれば、死者約4200人、建物全壊約9万棟の被害が予測されます。一方で、総合計画の平成27年度目標である住宅の耐震化率85%（現状68%）を達成した場合、人的被害は半減すると予測されています。また、これをもとに、5月末から、津波被害についても、シミュレーション調査を実施しています。今後、これらの調査結果を踏まえつつ、地域防災計画を見直し、地震防災や津波対策、原子力防災対策の拡充強化を図ることとしています。

室崎 防災計画を立てるうえで東日本大震災の教訓の一つは、想定外に備えるということです。富山県直下で大きな断層が最大限動いた場合に備え、科学的な調査をすすめ、被害を想定して

石井 応援の受け入れ方、助けられ方も考えておく必要があります。

石井 4月に福島県の被災地をお見舞いましたが、その折、被災に耐え、家庭や地域の絆を大切にし、ふるさとを何とか復旧・復興させたいと頑張っている方々の姿を見て、感動しました。

室崎 人と人のつながりとか、絆とかは、非常に貴重なこころの資源です。その気持ちをもつとうまく生かせるような環境整備をするということも、今後さらに考えていく必要があります。

石井 3月末に就航した富山―北京便のPRなどのため、中国の遼寧省や北京に行つきました。日本全体が被災

心部にある呂羽山断層帯が全て同時に動いた万々一の場合を仮定した、最大規模の地震被害想定調査がまとまりました。それによれば、死者約4200人、建物全壊約9万棟の被害が予測されます。一方で、総合計画の平成27年度目標である住宅の耐震化率85%（現状68%）を達成した場合、人的被害は半減すると予測されています。また、これをもとに、5月末から、津波被害についても、シミュレーション調査を実施しています。今後、これらの調査結果を踏まえつつ、地域防災計画を見直し、地震防災や津波対策、原子力防災対策の拡充強化を図ることとしています。

室崎 また、災害が起ったときに、全国からの支援を受け入れるということが必要なことがあります。日本人は応援に行くことは得意ですが、応援に来てもらうというのは、なかなか苦手です。応援の受け入れ方、助けられ方も考えておく必要があります。

石井 4月に福島県の被災地をお見舞いましたが、その折、被災に耐え、家庭や地域の絆を大切にし、ふるさとを何とか復旧・復興させたいと頑張っている方々の姿を見て、感動しました。

室崎 そういった日本人の底力を生かして、何と言つても中央政府に、東日本大震災からの復旧・復興はもとより、この10年、20年、世界の中で地盤沈下してきた日本全体の立直しや再生に向かって、もつとしつかり頑張つていただきたいたい。富山県としてもその一翼を担うべく、努力していきたい。先生には引き続き、ご助言、ご指導をいただければあります。

室崎 こちらこそ、よろしくお願ひいたします。

したのでなく、富山や東京をはじめ日本

の大部分は安全で元気だ。例えば、東京の環境放射線の濃度は北京と同程度で平常の範囲内であり、富山はもっと低いといつたことなど、種々説明して

きました。中国人の人たちは日本の政府に対してもクールな印象でしたが、他

修やトレーニングを重視し、防災力を高めるという意味でも、新施設は非常に役に立つと思うのです。

室崎 また、災害が起ったときに、全国からの支援を受け入れるということが必要なことがあります。日本人は応援に行くことは得意ですが、応援に来てもらうというのは、なかなか苦手です。応援の受け入れ方、助けられ方も考えておく必要があります。

石井 4月に福島県の被災地をお見舞いましたが、その折、被災に耐え、家庭や地域の絆を大切にし、ふるさとを何とか復旧・復興させたいと頑張っている方々の姿を見て、感動しました。

室崎 そういった日本人の底力を生かして、何と言つても中央政府に、東日本大震災からの復旧・復興はもとより、この10年、20年、世界の中で地盤沈下してきた日本全体の立直しや再生に向かって、もつとしつかり頑張つていただきたいたい。富山県としてもその一翼を担うべく、努力していきたい。先生には引き続き、ご助言、ご指導をいただければあります。

室崎 こちらこそ、よろしくお願ひいたします。



自然の一部として生きる

豊かな大地で感じる、
いのちの温もり。

富山市在住

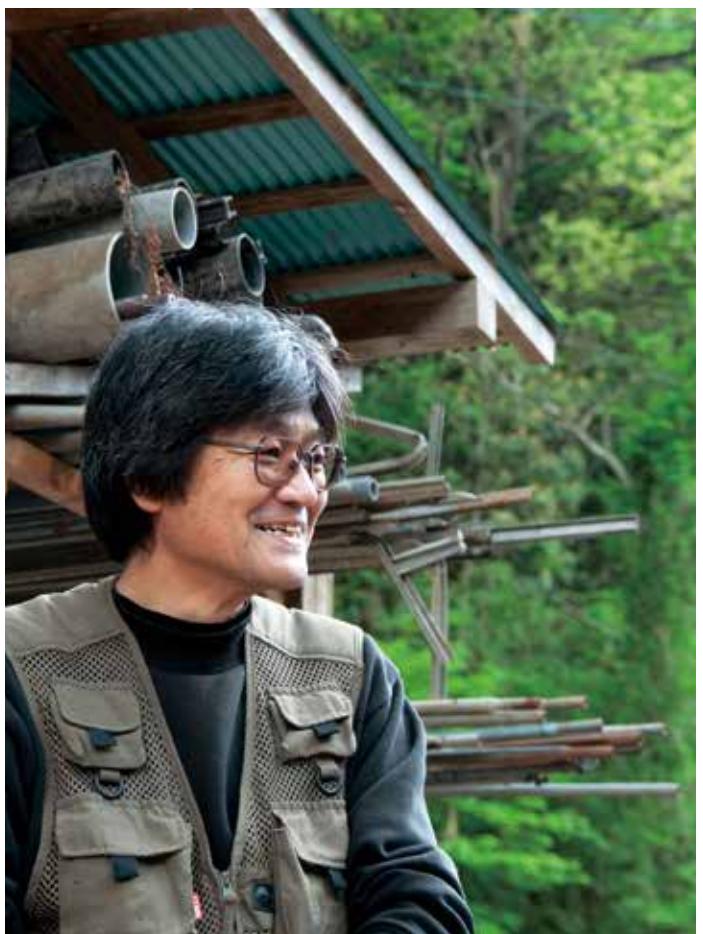
橋本秀延さん、順子さん、めぐみさん



生き方としての農業を、伝えたい。



眺めのいい棚田に立つ橋本さん親子。左からめぐみさん、秀延さん、順子さん。



若い世代に農業を伝えていきたいと話す橋本秀延さん。

婚と同時に富山に移り住み、土の集落へ。今年で29年目を迎えます。

「富山に来てよかったです。集落の人たちも気持ちよく棚田を貸してくれました。それに昔の人は本当にすごい

富山市の南部、旧大沢野町から神通川を渡った里山に土(ど)という集落があります。眼下に富山市街や神通川のきらめく川面を眺めながら山道を登ると、橋本さん一家が営む農場「土遊野(どゆうの)」が見えてきます。

ここではアイガモ農法の無農薬の棚田米や季節の野菜づくり、1000羽の平飼いのニワトリから毎日約600個産まれる卵の販売も手がけています。

ニワトリの飼料は自家産のくず米やデントコーン、野菜くずなどが中心で、鶏舎も鶏糞もいやな匂いがありません。鶏糞は田んぼや畑の肥料となり、農薬や化学肥料を使わない、持続可能な有機複合循環型農業を実践しています。

東京のサラリーマン家庭に生まれ育った秀延さんと、茨城県出身で東京でソーシャルワーカーとして働いていた順子さんは、草刈り十字軍と、人と土の大学(足立原貴氏主宰)への参加をきっかけに出逢いました。その後、結

など思いますね。山の上の手間のかかる千枚田で米を作り、集落の用水は、山をいくつも越えた先から、人間がやつと通れるようなトンネルを手掘りで5本も通して引いています。僕も含めていまの人間には、到底できないことだと思いますね」と語る秀延さん。

いまでは約6ヘクタール、60枚ほどの田んぼで米や野菜づくりに精を出します。

昨年からは、東京の大学を卒業した娘のめぐみさんが本格的に農業をスタート。橋本さん家族はいま、若者たちに「生き方としての農業を伝えていきたい」という思いを強くしています。



自宅兼土遊野の拠点は、築100年を越える古民家を一部改築して。



めぐみさんは、自家産の玄米粉や卵、
ヤギの乳などを使ったシフォンケーキや
天然酵母パンなどの加工品を担当。



今年産まれた子ヤギのハルちゃんほか、2匹のヤギを飼育している。

橋本秀延 順子 めぐみ

はしもと・ひでのぶ じゅんこ めぐみ
1982年に東京から移住し、農業に従事。

その後、土遊野を設立し、有畜複合循環型農業を営む。地域の人と共に森づくりやそば打ち体験などで里山の暮らしを伝える。

<http://doyuuno.net/>



ほどよい甘さの手作りシフォンケーキ。
平飼いの卵も人気商品。



のんびりと小屋周辺で草を食むヤギを連れて。

「私たちが作った物を皆さんに食べていただくまでが農業。里山や棚田や地域、そしてエネルギーも循環する、いのちを支え合うネットワークづくりが目標」と、順子さんは語ります。

そして、土遊野の未来を担うめぐみさん。本当にやりたい仕事として、実家の農業を選び、1年が経ちました。

「東京での学生生活は、新鮮で楽しかったのですが、アルバイトをしては、お金を使って、遊んでという暮らしのが、やがてすごく不安定に思えてきたんです。でも、ここに帰ると開放感や安心感がある。それは、自分たちで食べ物を作ったり、豊かな山の水があるからだと気づいて。自分で食べ物を作つていく生き方がしたいと思ったんです」

めぐみさんは、今後、多くの人に農場や里山を楽しんでもらえるように、自宅前に直売所を作りたいと考えているとか。「農業にはいろんな可能性があるということを、若い人たちにも知つてもらいたい」と、意気込みます。

自分の手で、
食べ物を作りたかつた。



左:橋本さん家族と全国各地から集まつた研修生。東京で映像制作会社を経営していた寺田一彦さん(後列右から2人目)もその一人。富山での農業に意欲を燃やす。中:種をまくめぐみさん。自分のペースで楽しみながら仕事ができるようになってきた。右:沢の水を利用した小水力発電の実験設備。自宅やハウスの電力の一部をまかなう。



平飼いの元気なニワトリたち。

孵化し始めたアイガモの卵。

孵化してまもないアイガモの赤ちゃん。



左:ニワトリの産卵の瞬間を見たり、自然農法を体験する「富山YMCA地球っこスクール」の子どもたち。右:季節ごとに約50種類の有機野菜を栽培。(写真は春の収穫時)

年間を通して子どもたちの元気な声
が田んぼに響く土遊び。橋本さん家族
は、多彩な農業体験や自然体験を通し
て、子どもたちや国内外から訪れる人た
ちに、いのちの温もりを伝えていきます。
春には、野菜の種まきやジャガイモ
の種芋植え、棚田の田植えのほか、アイ
ガモの赤ちゃんの孵化も見られます。
鶏舎では子どもたちにニワトリが卵を
産む瞬間を見せて、産まれたばかりの
卵を手のひらにのせてあげる順子さん。
「産まれたての卵は、熱いぐらい温か
いんです。スーパーの冷たい卵しか知
らない子どもたちに、言葉だけでなく
手のひらで、五感で、いのちの温もりを
感じてほしい」と言います。

雑草もそのままに、トラクターで土
を起こさない「不耕起」と呼ばれる自然
農法も一部ですすめています。

「畑づくりにとつて、ミニズなどの生
き物や微生物はとても大切。耕地を起
こさないで土の中にあるエネルギーを
そのまま利用するんですよ」

橋本さん家族の暮らしや生き方に惹
かれて、静かな里山に、今日も全国から
多くの人が訪れています。明日への希
望、いのちの息吹を、感じていてるからに
ほかなりません。



歴史ある飛騨路を、 ゆっくり歩いてみたい。

国道41号線を高山方面に向かつて紅葉の名所・神通峡へ。この道は越中と飛騨を結ぶ飛騨街道と呼ばれ、古くから交通の要衝として、多くの人々や物が行き交っていた歴史街道です。

「実際に街道を歩いて、神通峡の紅葉を堪能してみては」と話すのは、大沢野観光協会の菅原和美さんです。

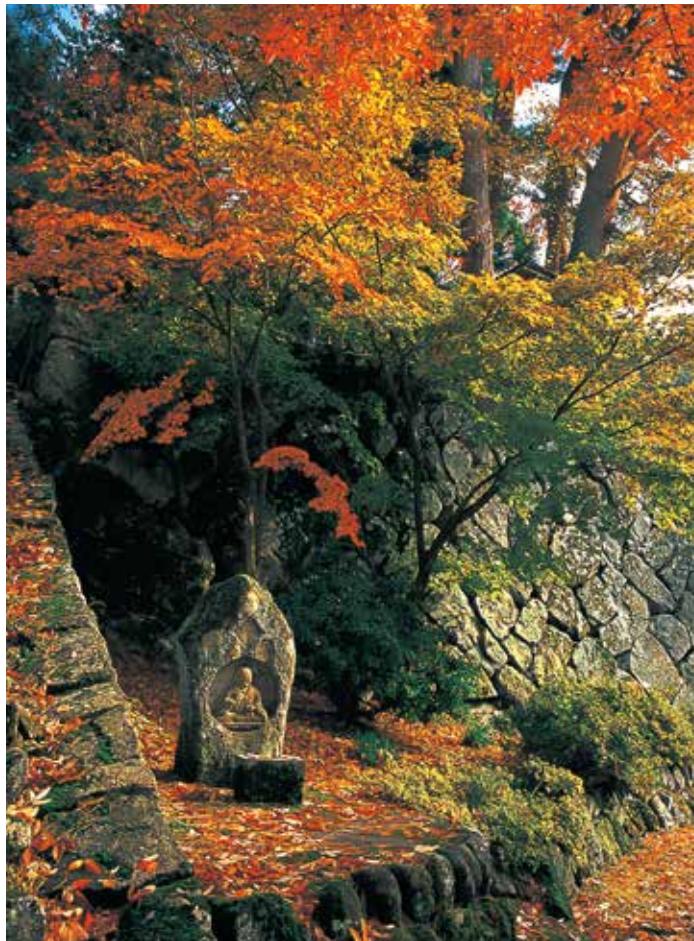
「神通峡周辺には、いくつも見所がありますが、神通川右岸の、かつての加賀藩領、飛騨街道東道の東猪谷（ひがしいのたに）周辺もお勧めの一つ。道沿いには野仏が点在し、鉄道の軌道跡や東猪谷関所跡の石碑なども見られます。いまは穏やかな暮らしの道ですが、何気ない風景とともに眺める神通峡の絶景は本当に素晴らしいもの。ぜひ、楽しんでいただきたいですね」



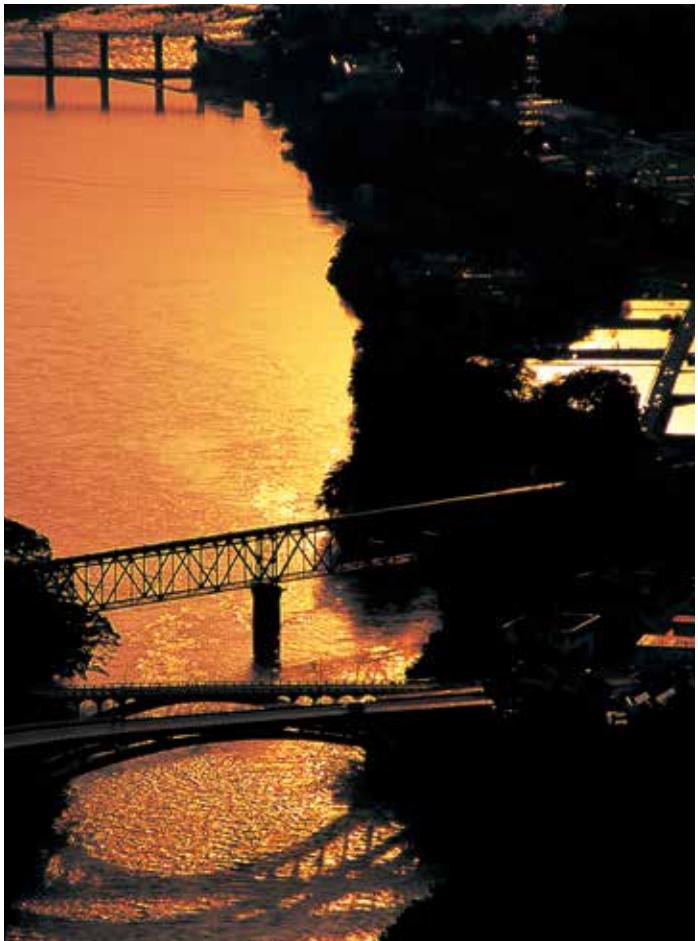
野仏と紅葉を訪ねて 神通峡の 秋は深まってゆく。

旧大沢野町から旧細入村一帯にかけての神通峡は県定公園となっていて、ダイナミックな自然の営みと歴史文化に触れることができます。笹津橋は昭和16年に架けられた鉄筋コンクリートのアーチ橋で、いまは歩道橋として使われ、平成12年には国の登録有形文化財に登録されている。神通峡は春日温泉郷でも知られる場所。散策の後は、ゆっくり温泉につかって汗を流し、疲れを癒すのも楽しみのひとつ。

●お問い合わせ: 大沢野観光協会 富山市高内368(富山市南商工会大沢野支部センター内)TEL 076-467-1963
<http://e-wagamachi.net/osawano/>



東猪谷の宝樹寺の境内や参道にも様々な石仏がある。メグスリノキの紅葉も見事だ。



アーチが美しい国の登録有形文化財「笹津橋」が湖面に影を映し出す。

富山市小羽スローライフ



神通川第三ダムそばの神通川左岸にある小羽地区。趣のある木造校舎や併設する旧保育所などを拠点に、あらたな地域おこしが始まっている。

木造校舎を守り、
あしたの元気をつくりたい。

小羽地区では、閉校になった小羽小学校の木造校舎を活用した、地域を元氣にする活動が始まっています。歴史ある木造校舎を残しながら、地区内外の人との豊かな交流の場をつくろうと、地元の人たちが「NPO法人こば」を設立。自然ふれあい体験やそばまつり、山や竹林の整備、各種教室などの活動が予定されています。

●お問い合わせ:NPO法人こば TEL 076-467-1071 水本(夜間のみ)
事務局 E-mail npokoba@mbr.nifty.com



眺めのいいカフェで、
おいしいガレットを。

土遊野のそば粉を使ったおいしいガレットを作るのは、田舎café kuuを営む滝内厚子さん。2年前に自宅の納屋を改装したカフェをオープンしました。フランスはブルターニュ地方の庶民の味・ガレットをはじめ、手作り食パンのホットサンドやシフォンケーキなどのデザート類も手作りにこだわった美味揃い。高台にあるお店の大きな窓からは、自然豊かな棚田の風景や富山市内、天気が良ければ富山湾が見えることも。温かな、ほっこりできる空間です。

田舎café kuu

富山市小羽941 TEL 076-467-1885 営業時間:11:30~18:00 定休日:火曜、水曜、木曜日(不定休の場合あり、事前にご連絡を)

写真上:具材は4種類から選べるガレットランチ1,000円。手作りシフォンケーキのあずきもひと味違う。 写真下:豊かな自然の中にあるkuuは見晴らしも抜群。



第22回全国「みどりの愛護」のつどい

が、皇太子殿下をお迎えして富山県富岩運河環水公園と富山市総合体育館で開かれました。緑豊かな自然に恵まれた日本では、古くから自然を愛し崇敬するなかで優れた文化を育んできました。全国「みどりの愛護」のつどいは、緑を守り育て親しみ、その恩恵に感謝し、豊かなこころを育むことを願つて開催されています。5月14日(土)に開催されたつどいでは、花と緑の愛護に功績があつた全国の101団体が、国土交通大臣から表彰され、富山県からは、18の団体が表彰を受けました。また、県内の31団体が石井知事から表彰されました。

式典は、東日本大震災の犠牲者を悼む黙とうで始まり、皇太子殿下は被災者へのお見舞いを述べられるとともに、「一日も早い復興を期待されました。

また、「全国各地で活動に携わっている皆さんのが相互に交流を深め、緑を守り育てる心を新たにされるとともに、緑豊かな環境づくりが一層進んでいくことを願います」と話されました。

式典後は環水公園の芝生広場で桜の記念植樹などが行われ、皇太子殿下は、式典に招待された県内に避難している被災者を激励されました。

とやまストリ...ム

未来へつなぐ、 みどりの架け橋。

第22回全国「みどりの愛護」のつどいが富山県で開催されました。





本堂唐狭間

井波彫刻の粹を集めた建物は、見所も多い。

井波彫刻の粹を集めた建物は、見所も多い。
かにも、本堂や太子堂、式台門に彫ら
れている彫刻や欄間（唐狭間・からさ
ま）の数々をじっくりと眺めてみませ
んか。多くの職人たちの誇りや息づか
いが、いまも伝わってくるようです。

木造建築の寺院として日本でも有数
の規模を誇る瑞泉寺。本堂は450畳
もの広さで、訪れる人を圧倒します。

そして、瑞泉寺は何と言つても、井
波彫刻の始まりの地。龍の彫刻で知ら
れている現在の山門は文化6年（18
09）に完成した県の重要文化財。ほ
れています。

富山を彩る、歴史物語を訪ねてみませんか。



南砺市・瑞泉寺

圧倒される、伽藍と彫刻の数々。

富山県の西部、南砺市にある真宗大
谷派井波別院瑞泉寺（すいせんじ）は、
本願寺第5世綽如上人によつて明徳
元年（1390）に、後小松天皇の勅願
所として開かれました。

瑞泉寺の旧地は戦国時代に一向一揆
の拠点となり、周囲には土塁や堀が築
かれ、井波城とも呼ばれていました。

天正9年（1581）には織田信長
の配下、佐々成政の軍勢によつて焼き
払われ、その後も2度の火災に遭いま
す。現在の本堂は明治18年（1885）
に再建されたものです。

井波別院 瑞泉寺 富山県南砺市井波3050 TEL 0763-82-0004 www.geocities.jp/inamibetuinzuisenji

東京で、富山に逢える。

富山県アンテナショップ

いきいき富山館



東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館B1F
10:00~19:00(日・祝 18:00) 物産 TEL 03-3213-1244
イベントのお問い合わせ先：観光 TEL 03-3231-5032

- JR有楽町駅前(京橋口・中央口)すぐ
- 東京メトロ有楽町線有楽町駅D8出口

越中おわら風の盆展

8月8日(月)~9月7日(水) [情報館]

风情溢れる「おわら風の盆」の写真や歴代
のポスター、グッズなど展示、販売いたし
ます。



昨年度の展示風景です

高岡伝統工芸展

9月9日(金)~15日(木) [情報館]

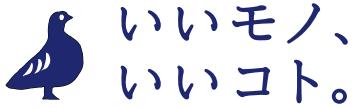
ものづくりのまち高岡の技術や魅力をPR
します。また、高岡ものづくり体験教室も
10日(土)、11日(日)に開催します。



富山の酒とかまぼこフェア 2011

10月16日(日) 1部13:00~ 2部16:00~ (各回2時間)
[東京交通会館12F カトレアサロンA]

富山の地酒とかまぼこが一堂に集まります。
富山ならではの味をお楽しみください。
入場券2,000円(各回)8月中旬より発売!



冬の朝、貴重な晴れ間に天日干しされる大門素麺。昔ながらの包装紙に記された生産者の名前は、手間を惜しまず丹念に仕上げた、商品への自信と誇りの証です。

JAとなみ野 大門素麺事業部
フリーダイヤル 0120-234-803
<http://www.ja-tonamino.or.jp/product/soumen01.html>

一年を通して、つるつと。

豊かな田園風景が広がる砺波市の大門(おおかど)地区。農閑期となる冬の間につくられる大門素麺は、別名「島田素麺」や「丸まげ素麺」とも呼ばれ、手延べでありながら、女性の美しい髪型のように丸めた姿が特徴です。

手延べ麺は冬の冷たい風にあてて乾燥させ、まずは半乾きの状態に。そのまま丸めて、さらに10日間ほどかけてじっくりと乾燥させるため、しっかりとしたコシの強い麺に仕上がります。現在は19軒の生産者が伝統の味を守ります。

砺波地方の家庭では、夏場の冷たい素麺だけでなく、煮物やお吸い物などにも素麺が使われてきました。砺波市内の飲食店では1年中、大門素麺を味わってもらおうと新メニューを開発。和洋の多彩な味わいを楽しんでみませんか。

富山県推奨とやまブランド

大門素麺

おおかどそうめん



プレゼント アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で5名様に、「大門素麺(3個セット)」をプレゼントします。